

東京若手議員の会 第5回役員会

令和2年1月8日(木) 14時～オンライン会議

<出欠>

出席(11名) 田添、菊地、西崎、藤條、高橋、梶谷、矢口、松本(光)、三次、山本、遠藤

欠席(1名) 佐藤

赤字は、次回役員会までの宿題となっている事項を示す。

<報告事項>

1. 名簿手帳配布の進捗確認(各地区役員より)

- ・各地区ともに郵送済だが、城北城東は本日送付予定

2. 県人会調査報告について(菊地副代表)

- ・一旦、調査は完了とし、声をかけられる方には継続。全国の研修参加への推進に活用していきたい。

<協議事項>

1. 2月東京研修について(城北城東エリア)

- ・荒川区役所で会議室を確保することは可能だが、オンラインにした方が良いのでは
⇒オンラインで決定
- ・内容としては、フローレンスさんをお願いし、ベビーシッター・病児保育を題材とする

2. 4月全国研修受け入れについて

- ・コロナワクチン関連で検討している。港区の感染症アドバイザーの方が可能であれば、ワクチンを題材として話を進める
⇒コロナワクチンを主軸とした方向性で事務局中心で進める

3. 若市議法人化(一般社団法人)についてのアンケート-東京若市議としての意見合わせ

- ・アンケートの結果を受け、関東役員会に判断は委ねる

4. 緊急事態宣言を受けて

コロナPTを中心にどうアクションを取っていくか協議

- ・飲食店への自粛要請と経済支援策は発表されているが、食材の卸業者が困っている
- ・成人式については、各区で様々な対応、一度開催を決めた自治体が一転中止決定となったところも
- ・その他学校や保育園に対する要望は出てきている
- ・コロナPTで何らかのアクションを行うか？
⇒現状では緊急事態宣言の内容を受けて、情報を共有している。前回とは内容が異なっているため、まずは対応として漏れている部分（卸業者への支援、家賃補助等）の洗い出しを行う。また、その集めた情報をどのようにアウトプットするかは議論する。（昨年の佐藤さんが作成したチラシの各自治体での作成・更新も可能であれば進める）
⇒コロナPTでまとめ、次回役員会に報告する

<その他>

- ・PT活動について
 - ・PTの勉強会の感想文は、東京若市議メンバー限定にした方がいいか？（HPが東京のため）
⇒研修参加者であればどなたでも問題はないと思われるが、一応関東のPT役員に相談してOKなら問題ない。
- ・次回役員会日程
⇒2/5の研修実施後に開催する

以上